

次の次の代まで継げる、
という違い。

Nis Non-aging

世界最古の木造建築を誇る一方で、
ニッポンは、いちばん大切なはずの住宅を
30年ほどで建て替えてきました。
もったいない。いいものを長く使う心があるのに、
それに応えないことがもったいない。
私たちトーシン不動産販売はそう考えています。

N·istの主なフィールドは、阿倍野区や住吉区、東住吉区。
資産性の高い、手放したくない都心立地だからこそ、
代々住み継いでいける住まいを築きたいのです。

外壁のサイディングは、出回りはじめた当初から
釘を用いない工法とし、雨が壁の内部に染み込むのを予防します。
断熱材には生涯保証を約束。構造体を結露から守り抜きます。

そんな長寿命設計を当たり前のように続けてきたら、
国の定める劣化対策等級の最高等級3をクリアしていました。
三世代(75年～90年)暮らせるというその基準を
さらに上回る対策を積み重ねています。

良い住まいであるだけでなく、良い住まいであり続けるために
“Non-aging=非劣化”を目指していく。
その姿勢こそが、“N·ist”の違いです。

「違う」に、こだわる。

N·ist

エヌ・イスト